

Electron Markdown Preview & Convert 簡易マニュアル

2016/05/25リブワークス

Electron Markdown Preview & Convertは、VivliostyleとCSS組版を利用して、Markdownファイルを書籍の形で表示するツールです。InDesignと100%同じにはなりませんが、90%ぐらいの精度でページ分量を確認しつつ執筆・編集を進めることができます。

Vivliostyleさんの公式サイト

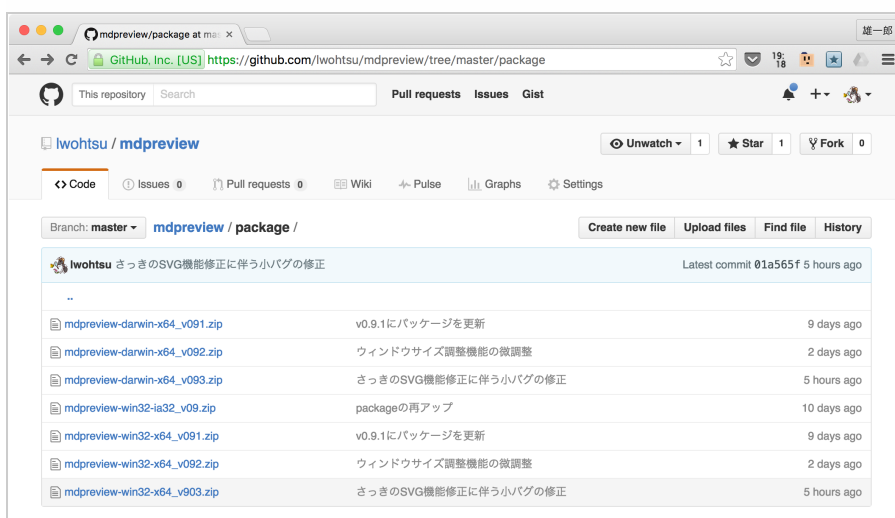
<http://vivliostyle.com/ja/>

ツールの入手から起動まで

ツールのダウンロード

以下のURLにアクセスして、Mac版またはWin版の最新バージョンのZIPファイルをクリックしてください。Mac版は「-darwin-x64」、Windows版は「-win32-x64」が名前に含まれているファイルです。

<https://github.com/lwohtsu/mdpreview/tree/master/package>



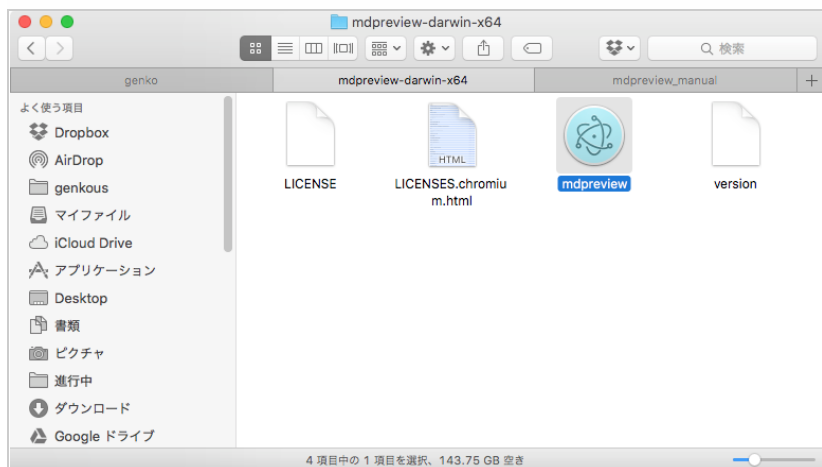
ファイル名をクリックすると以下のようなページが表示されるので、「View Raw」をクリックするとダウンロードが開始されます。



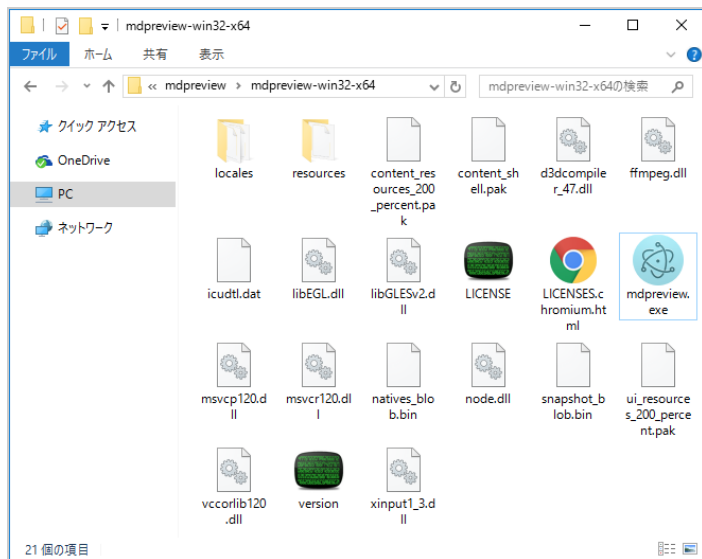
ツールの起動

ZIPファイルを解凍し、mdpreviewという実行ファイルをダブルクリックして起動します。フォルダ内に実行に必要なファイルが含まれているので、実行ファイルだけを移動しないでください。

Mac版

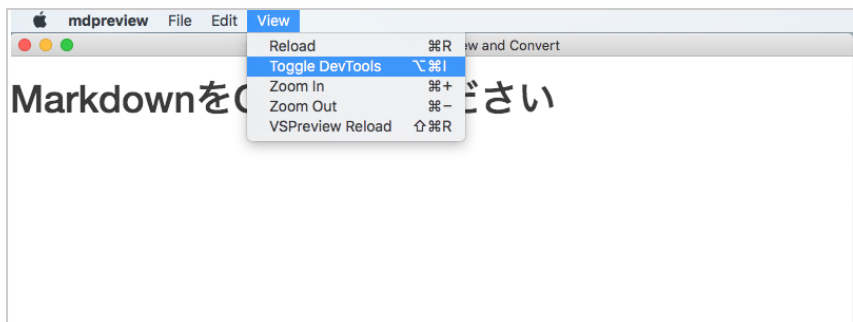


Windows版

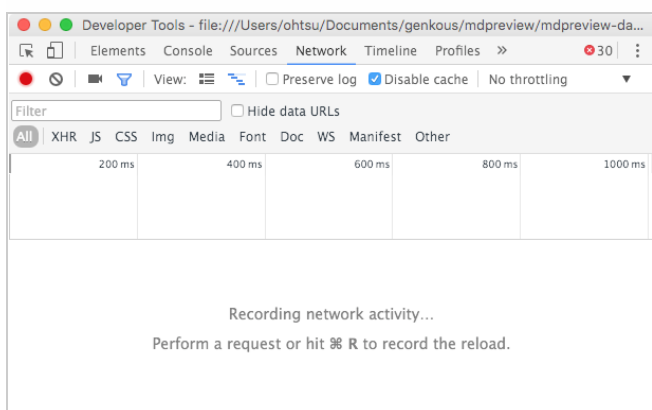


最初の設定

起動時に一度だけ、次の設定を行う必要があります。[View] → [Toggle DevTools] を選択してデベロッパーツールを表示します。



[Network] タブを選択し、[Disable Cache] にチェックを入れます。



この設定を行わないと、VivliostylePreviewでの表示更新がうまくいかないことがあります。

基本的な使い方

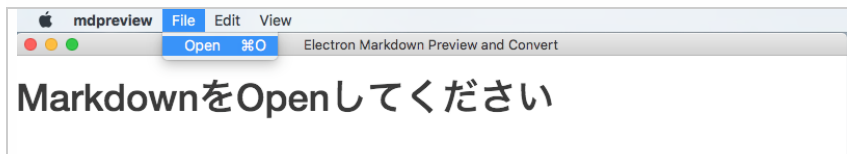
Markdownファイルを開く

基本的な使い方はMarkdownファイルを開くだけです。

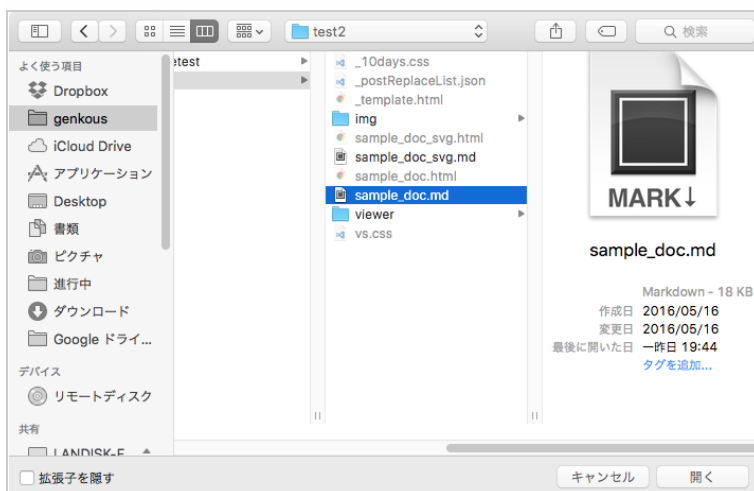
詳しい説明は省略しますが、Markdownと同じフォルダ内に以下のファイルを配置しておく必要があります。

- _template.html (レイアウトCSSの読み込みなどを書くファイル)
- レイアウト用のcssファイル
- _postReplaceList.json (置換リスト)
- viewerフォルダ (Vivliostyleviewerが入ったフォルダ。ない場合は公式からvivliostyle.jsをダウンロードして、そこからコピーしてください)

準備できたら [File] → [Open] を選択します。



Markdownファイルを選択して開きます。



HTMLプレビューが表示されます。この「HTMLPreview」ではページ分割されませんが、表示が高速なので通常の編集作業に向いています。



後はMarkdownファイルをテキストエディタで開き、修正して上書き保存するとプレビューも更新されます。

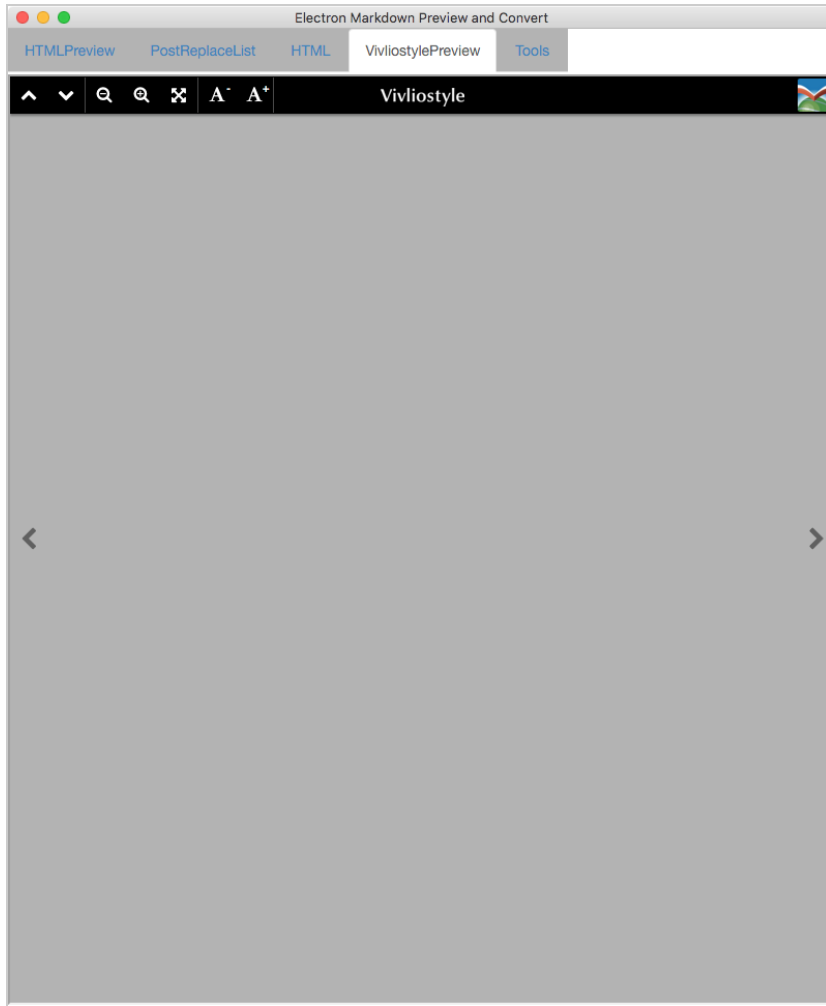
COLUMN

ファイアウォールの警告が表示されたら？

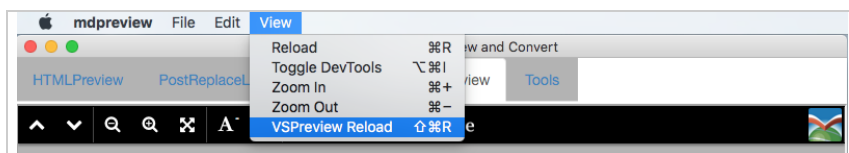
内部的にWebサーバーを起ち上げているので、Windowsでは初起動時にファイアウォールの警告が表示されます。プライベート通信のみ許可するよう設定してください。

VivliostylePreviewで表示する

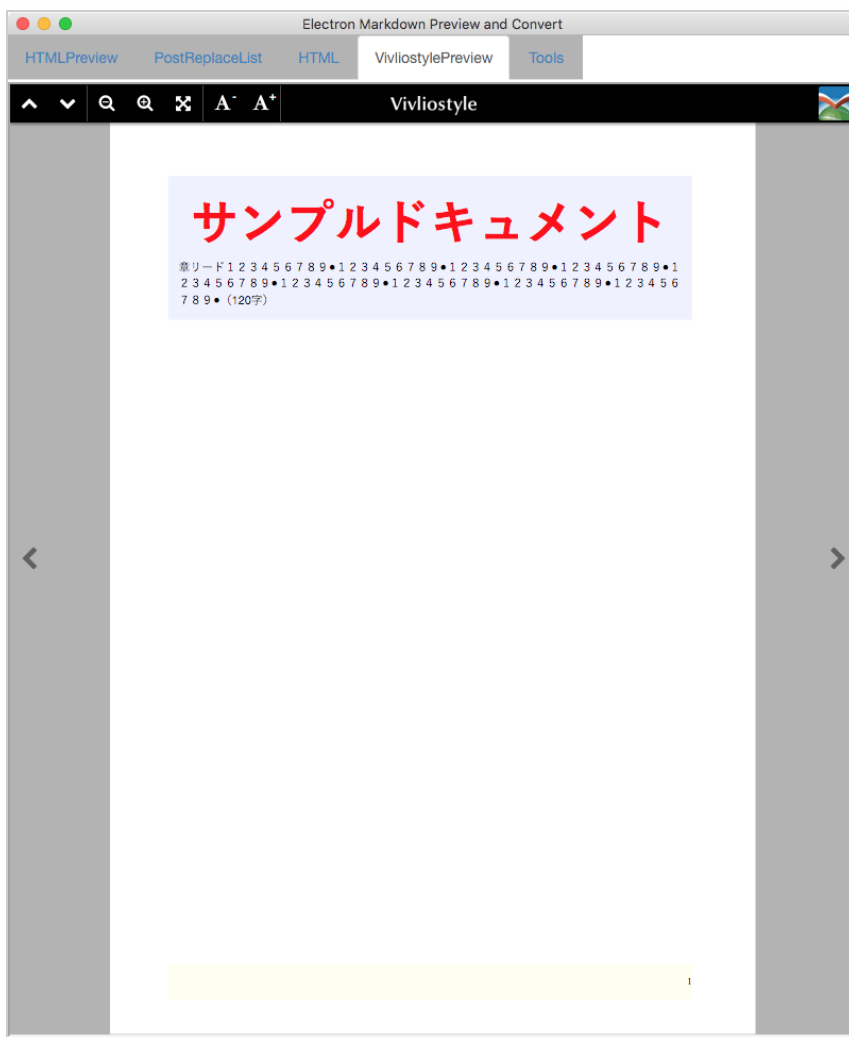
〔VivliostylePreview〕タブでは、ページレイアウト済みの状態で表示されます。ただし、他のタブを開いている間や、ウィンドウサイズを変更したときに描画に失敗することがあり、その場合はグレー表示されます。



〔View〕 → 〔VSPreview Reload〕を選択すると、〔VivliostylePreview〕タブのみにリロードをかけることができます。何度もリロードしないといけない状況も多々あるので、〔Shift〕 + 〔Command〕（〔Ctrl〕） + 〔R〕というショートカットキーを覚えておくと便利です。



正常に表示されると次のように最初の扉ページが表示されます。



左右のボタンをクリックするか、ページをクリックしてからカーソルキーの [←] [→] を押してページをめくることができます。

PDFを書き出す

基本的には画面上で校正するためのツールですが、ブラウザの機能を利用してブラウザからPDFを書き出したり印刷したりすることが可能です。

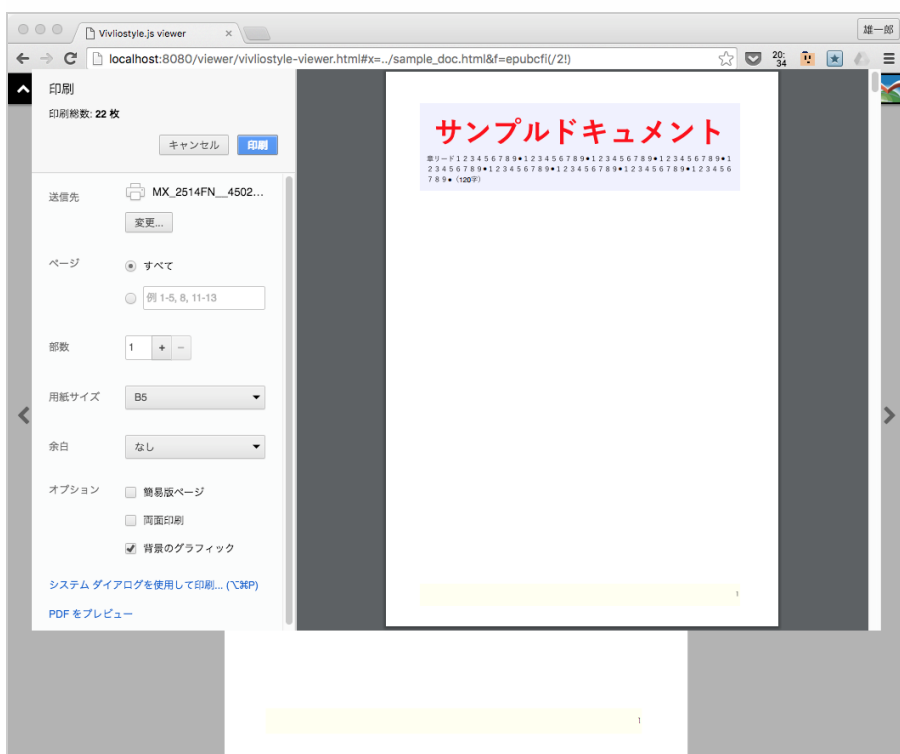
[Edit] → [copy Print URL] を選択すると、内部のWebサーバーにアクセスするためのURLがクリップボードにコピーされます。



ブラウザ（Chromeを推奨します）のアドレスバーにURLを貼り付けると、ブラウザに[VivliostylePreview] と同じものが表示されます。



後はブラウザの印刷機能を使って印刷します。印刷時に微妙に拡大縮小されることがあるため、原寸データとはサイズが異なることがあります。



COLUMN

画像サイズを指定する

IT解説書でスクリーンショットを載せる場合、「画像の倍率を統一したい」「ちょっとトリミングして前ページに追い込みたい」といったことはよくあります。次のように画像ファイル名の後にクエリ文字列を足すことで、倍率指定とトリミングが可能です。

拡大縮小率40%で高さ29.5mmにする指定

```

```

?svgimg=の後にカンマ区切りで「倍率」「トリム幅」「トリム高」「シフトX」「シフトY」を指定します。指定が不要な値は省略可能です。